

○冒頭で書いたように般若札を小さくしました。「火の要慎」のお札も小さくしました。しかも今年

新しい年に皆さんへお配りする、般若札(はん

た例えば、新しい般若札をどこに置きますか。

玄関にはる場所がなければ、

祈願したお札です。ならば、お札一枚で、幸せ

編集後記

修理したとき、明治時代からの畳床を補修して現在

ろだったようですが、解体修理して狭かったの

になれるかというところ、そんなことはない。

社があります。山頂の社務所には

の枝を売っていました。竈(クド)

不連続シリーズ「いづく紹介」あらため「見つけた」

少し前から、「いづく紹介」と題して、松岩寺にある墨跡

見つけた!

寺にある墨跡ばかりではなく、街にある看板から禅を見つけ、現代に仏教を見つける。

今回見つけたのは、「ZEN」の文字。写真の「串



という。そして、半分は外国人だという。広尾と

どうして外国で有名なのか。これは、多くの先人のおかげですが、代表的な人物をあげれば、鈴木大拙博士は明治三年

「茶の湯に代表される日本のおもてなし文化にも受け

要するに、禅ナントカと言っておけば、日本的で

た例えば、東京・広尾で禅寺の住職をしている知

日ですよ。しかも、いつも二十人ほどが坐りに来る

昭和四一年に九五歳の生涯を閉じるまで、膨大な

今、容易に入手できるのは岩波文庫『禅と日本

文化』の初版は一九四〇年(昭和十五年)。この年

灯や、ビジネス書のタイトルに「ZEN」を、見